

ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をお読みください。

屋外専用

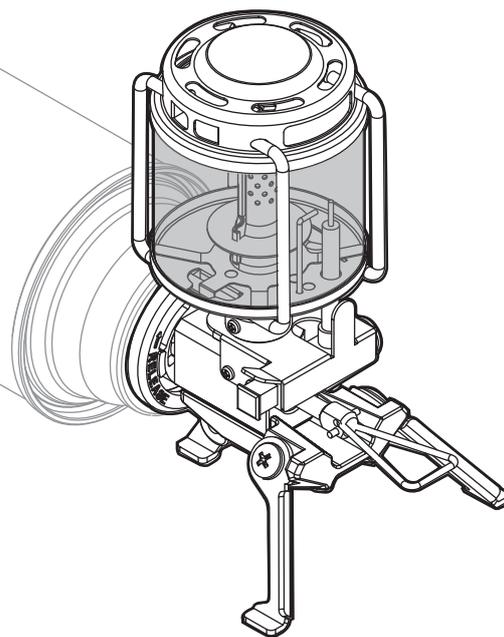
# 取扱説明書

FORE WINDS

MICRO CAMP LANTERN

## FW-ML01

このたびは、本商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
本商品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をお読みください。そしてお使いになる方がいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。  
【保証書付：裏表紙が保証書になっています。】



## 目次

1. 各部の名称、仕様……………1
2. 特に注意していただきたいこと……………2~4
3. 使用方法……………5
4. 日常の点検・手入れ、故障・異常時の処置……………6
5. アフターサービス、保証書……………裏表紙

本商品はアウトドアレジャー用に開発した屋外専用のガス器具です。  
誤った使い方や過酷な使い方、特殊なご使用をされますと、けがや火災など思わぬ事故の原因となったり、本商品の焼損のおそれがあります。  
本取扱説明書に記載されている内容をまもり、正しくご使用ください。

### 〈ご使用の前に〉

製品を正しくお使いいただくため、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、この取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

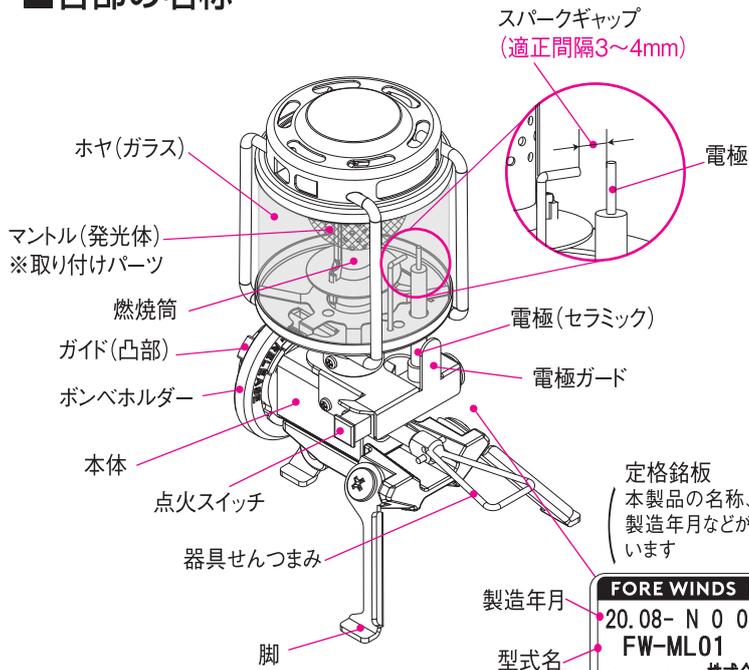
 <b>危険</b>	この表示を無視して誤った取扱をすると、死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

〈絵表示には次のような意味があります〉

-  一般的な危険・警告・注意    必ず行う    一般的な禁止    火気禁止    接触禁止    分解禁止

# 1. 各部の名称、仕様

## ■各部の名称



## 容器キャップ

容器(ボンベ)  
切込み凹部



## ■容器(ボンベ) 装着時のガイド位置 (容器(ボンベ)の取り付け、取り外し時)

ガイド(凸部)

ボンベホルダー



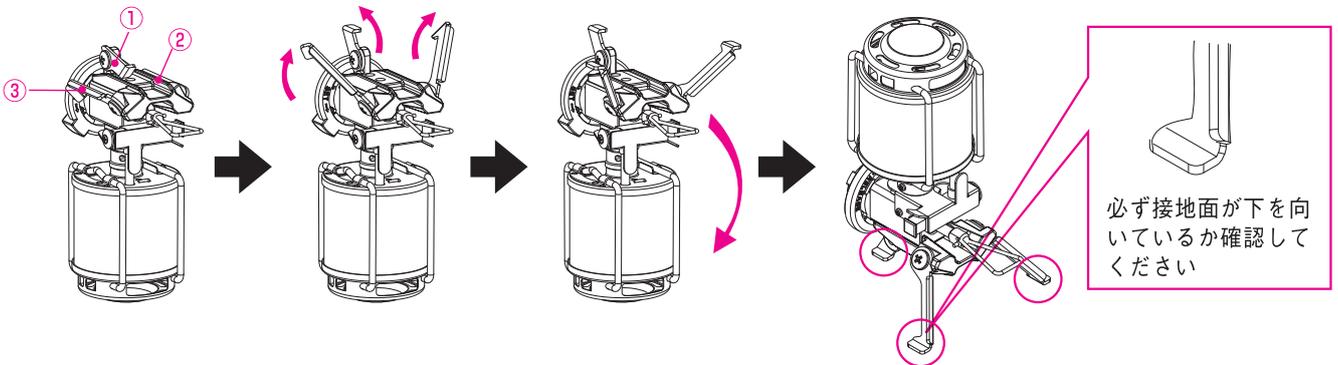
○ガイドの位置がずれていますと、容器(ボンベ)を装着することができません。

※新品時にはマンテルは装着されておらず付属品として同梱されています(取り付け方は5ページ参照)

## ■折りたたみ状態からの開き方手順

### ●脚の開き方

脚(3本)をそれぞれ矢印の方向に止まる位置まで展開してください



## ■主な仕様

機種名	FORE WINDS MICRO CAMP LANTERN
型式	FW-ML01
点火方式	圧電点火方式
外形寸法	使用時 幅77 x 奥行92 x 高さ133mm
	収納時 幅52 x 奥行65 x 高さ122mm
本体重量	208g
照度	150ルクス <気温25℃時、10分間燃焼させた後、光源から50cmの距離で測定>
燃焼時間	カセットガス FORE WINDSノルマル使用時:約7時間 イワタニカセットガスジュニア使用時:約3時間 <気温20~25℃時、強火で連続使用したときの目安時間>
使用容器	カセットガス FORE WINDSノルマル、イワタニカセットガス、イワタニカセットガスジュニア、イワタニカセットガスパワーゴールド
付属品	専用EVAケース、取扱説明書、マンテル2枚

※本製品は気温が10℃以下になると火力が低下し、5℃以下になるとご使用いただけません。

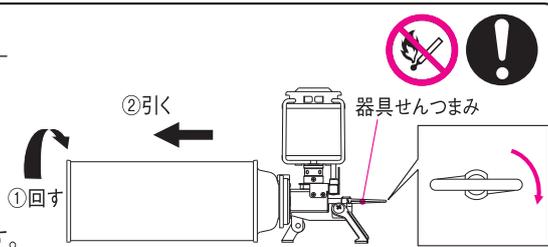
## 2. 特に注意していただきたいこと

**危険** 火災予防、ガス事故防止のために。

### ●ガス漏れに気づいたら、すぐに火を消す

ガスが漏れるとガスのニオイ(くさった玉ねぎのようなニオイ)がします。ブタンガスは空気より重く下部にたまりやすいため、電気製品のスイッチを入れたり、火気の使用をしないで、すぐに次の処置を行ってください。(引火により爆発のおそれがあります)

- ① 直ちに火を止める。(器具せんつまみを時計回り方向に止まる位置まで回す)
- ② 容器(ボンベ)を反時計回り方向に止まるまで回し、ボンベホルダーから取り外します。



### ①容器(ボンベ)の過熱禁止について

**警告** 次のような使い方は容器(ボンベ)が過熱し、爆発の原因となりますので絶対にしないでください。

#### 1) 他の熱源(電気こまろ、魚焼きグリルの排気口、電磁調理器等)の上での使用や保管



間違えて電源が入ると容器(ボンベ)が過熱され爆発するおそれがあります。



#### 2) 火気の近くでの使用

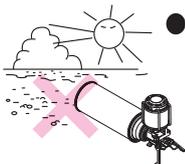


火気からの輻射熱により、容器(ボンベ)が過熱して爆発するおそれがあります。

- 火気から2m以上離して使用してください。



#### 3) 容器(ボンベ)が過熱する場所での使用



●夏の砂浜、砂利、アスファルトなど日光によって容器(ボンベ)が過熱するような場所での使用や放置はしないでください。容器(ボンベ)が過熱して爆発するおそれがあります。



#### 4) 周囲に燃えやすいものや予備の燃料容器(ボンベ)を置いた使用

火災・爆発の原因となります。



#### 5) 強い風のところで使用

ホヤは補助機能で、完全に風をさえぎるものではありません。強い風のときに使用すると、燃焼筒の炎が本体に巻き込まれるなどして、事故や本体焼損の原因となります。



### ②容器(ボンベ)の取扱いについて

**警告** 火災や爆発事故などの危険がありますので、次のことを必ずお守りください。

#### 1) 熱気のある場所に放置しない

容器(ボンベ)はファンヒーターやオーブントースターなど熱気を発生させる器具の周囲や、熱気のある場所には放置しないでください。熱で容器(ボンベ)内の圧力が上がり、爆発の原因になります。



#### 2) 容器(ボンベ)の保管場所は火気や直射日光を避ける

火気や直射日光(室内や車内の窓際なども含む)を避けて容器キャップをはめてから風通しがよく湿気の少ない40℃以下の場所で保管してください。また使用後は容器(ボンベ)を本商品から取り外し、同様の場所に保管してください。



#### 3) 容器(ボンベ)は火中に投げない

容器(ボンベ)は火中に投げないでください。火中に投入すると爆発し危険です。



#### 4) 完全に使い切ってから廃棄する

- 容器(ボンベ)を振ってサラサラと音がする場合には、まだガスが残っています。完全に使い切ってから廃棄してください。
- 使用済み容器(ボンベ)は、必ず完全に使い終わってから地域の取り決めに従って分別廃棄してください。容器(ボンベ)にガスが残っていると清掃車の火災などのおそれがあります。



### 注意

#### 1) 専用容器(ボンベ)を使用する

容器(ボンベ)は、必ず「カセットガスFORE WINDS」「イワタニカセットガス」「イワタニカセットガスジュニア」「イワタニカセットガスパワーゴールド」の表示のある専用容器(ボンベ)を使用してください。他の容器(ボンベ)を使用するとガスが漏れたり、正常な使用ができない場合があります。

#### 2) 吸引危険

容器(ボンベ)のガスを故意に吸い込まないでください。酸欠により窒息死する原因となります。

#### 3) 容器(ボンベ)に強い衝撃を与えない

落下による衝撃などで破損やガス漏れによる引火のおそれがあります。

#### 4) 変形した容器(ボンベ)は使用しない

ガス漏れの原因となります。

#### 5) 容器(ボンベ)は錆の無いことを確認して、製造日(缶底に西暦年月日で印字)から約7年以内を目安に使い切ってください。

### お願い

- 容器(ボンベ)に表示されている注意事項を、必ずお読みください。
- 使用時は容器キャップを外し、保管のときは容器キャップを押し込んで装着してください。

## 2. 特に注意していただきたいこと

### ③ 使用禁止場所について

**警告** 次のような場所での使用は絶対に行わないでください。火災や死亡事故の原因となります。

#### 1) テント内や車内などの狭い場所

本商品は屋外専用です。テント内や車内など狭い場所では絶対に使用しないでください。使用中は酸素を大量に消費するため、**酸欠による窒息死や一酸化炭素中毒死の原因**になります。また周囲の可燃物に引火して、火災のおそれがあります。



#### 3) 不安定な場所や接地面が安定していない場所

使用中に本商品を傾けたり大きく動かすと、炎が大きくなることがあり、やけどや火災のおそれがあります。また、本商品が転倒するおそれがあり危険です。足場が安定した水平な場所でご使用ください。



#### 2) 熱気のアたる場所

過熱により爆発するおそれがあります。



#### 4) 強い風のところ

強い風のところで使用すると、転倒したり異常燃焼になるなどして、事故や本体焼損の原因になります。



### 注意

#### 1) シート、テーブルなど熱に弱いものの上

変形や変色する場合があります。



#### 4) 風の吹き込む場所や風を吸い込む場所

風により炎が横に流れたり、本体内に吸い込まれたりして、本体やテーブルをこがすことがあります。



#### 2) 底部から空気や煙を吸い込む場所

異常燃焼により、本体やテーブルをこがすおそれがあります。



#### 3) 底が砂や小石などで埋まる場所

放熱が悪くなり、本体が焼損する場合があります。



#### 5) 直射日光が強くあたる場所での使用や放置

容器(ボンベ)が過熱されて爆発のおそれがあります。

#### 6) 地面の熱くなっている場所での使用や放置

地面からの熱で容器(ボンベ)が過熱されて爆発のおそれがあります。

### ④ 火災事故、ガス事故防止のために

**警告** 火災予防、ガス事故防止のため、次のことをお守りください。

#### 1) 火を点けたままそばを離れない

火を点けたまま本商品のそばを離れないでください。転倒などにより思わぬ事故の原因となります。



#### 2) 引火のおそれのあるものを近くで使用しない

ヘアスプレー、ガソリン、灯油など、引火のおそれのあるものを近くで使用しないでください。引火による爆発、火災の原因となります。



#### 3) 予備の容器(ボンベ)やヘアスプレーを周囲に置かない

本商品を使用中、近くに燃えやすいものや予備の容器(ボンベ)やヘアスプレーなどを置かないでください。引火や爆発のおそれがあります。



#### 4) 子供だけで使わせない

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。



#### 5) 使用後は容器(ボンベ)を取り外す

使用後は火災防止のため、容器(ボンベ)を必ず本商品から取り外してください。セットしたまま保管すると何らかの原因でつまみが回った場合、ガス漏れや引火の可能性があり危険です。



#### 6) 一度で点火しなかった場合は引火に注意する

再点火の際は、ガスのニオイがなくなったことを確認してから行ってください。溜まったガスがあると引火する危険があります。



#### 7) 絶対に改造・分解は行わない

分解は一酸化炭素中毒死やガス漏れなどの思わぬ事故や故障・火災の原因になります。



#### 8) 燃焼筒付近に顔や手を近づけない

炎によりやけどのおそれがあります。



#### 9) 落下時の処置について

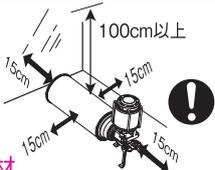
万一落下した場合は損傷の有無に関わらず、点検・修理を依頼してください。



### 注意

#### 1) 防災上必要な距離をとって設置する

使用の際には可燃物から周囲15cm以上離れてご使用ください。本商品上方との間は100cm以上離してください。



2) 無垢材、一枚板、ガラス製のテーブル、漆塗り、塗装、ウレタン系コート、合成樹脂材などの熱に弱いテーブルの上で使用の場合は、テーブルの耐熱温度および取扱上の注意を確認のうえ使用の可否をご判断ください。使用中の本商品の底部はたいへん熱くなっており、テーブルの割れ、変形、破損、焼損が起きるおそれがあります。



3) 本商品の下に燃えやすいもの、熱に弱いもの(テーブルクロス、ビニールクロス、新聞紙など)を敷いたり、通気の妨げになるものを置かないでください。



#### 4) 燃えやすいもの、熱に弱いものそばで使用しない

引火による火災のおそれがあります



#### 5) 使用中は動かさない

燃焼中に、本商品を動かしますと、液状ガスが本体に流れ込み、炎が大きくなる異常燃焼を起こします。使用中は、絶対に動かさないでください。



#### 6) 落下物の危険がある場所で使用しない

引火や調理器具の転倒によるやけどのおそれがあります。



#### 7) 消火直後の高温状態の本商品をケースなどに収納しない

熱によるケースの変形や火災及びやけどのおそれがあります。



## 2. 特に注意していただきたいこと

### ⑤ その他の使用上の注意

#### ⚠ 注意

#### 1) 衣類の乾燥やストーブの代わりに使用しない

衣類が落下するなど、火災の原因となります。

#### 2) やけどに注意

使用中および消火直後の本体は高温になっています。消火した後もしばらくは器具せんつまみ以外には手を触れないでください。

#### 3) 使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中も時々燃焼していることをお確かめください。



#### 4) 異常時の処置

万一異常音、異常臭、赤火など起こした時や緊急の場合は、あわてず器具せんつまみを閉じて消火し、容器(ボンベ)を本体から取り外して本書6ページの「故障・異常の見分けかたと処置方法」を参照し、指示に従ってください。

#### 5) ご使用の有無にかかわらず、古くなった本商品は、安全のためにご使用前に点検(有償)をおすすめします。

※部品保有期間が過ぎた製品は、修理できない場合もあります。

#### 6) 本体上面での調理・保温はできません。故障の原因となります。

#### ■製品の経年劣化に関するご注意

本製品のガスの接続口にはゴム部品が使われていますが、ゴム部品は使用の頻度にかかわらず年月とともに劣化していきます。本製品においては、製造後10年を目安に買い替えをご検討いただきますようお願い申し上げます。

## 3. 使用方法

### ■本体および使用場所の確認

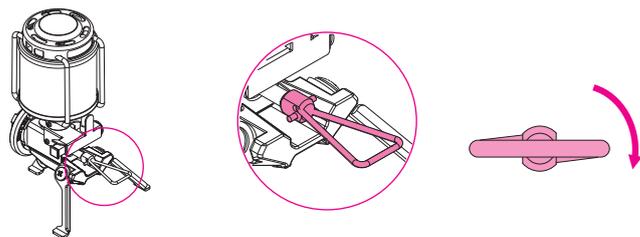
使用する場所が、本書3ページの「使用禁止場所」に該当しないこと、および本書2ページ、4ページの「危険」、「警告」や「注意」の事項を守っている状態であることを確認してください。

1ページの「折りたたみ状態からの開き方」に従って、本体が正しく開かれることを確認してください。

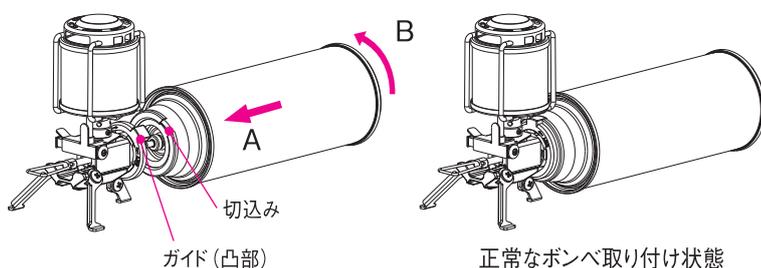
### ■容器(ボンベ)の取り付け

下記の手順に従って容器(ボンベ)の取り付けを行ってください。誤った手順で取り付けを行うと、予期しない危険が考えられますので、ご注意ください。

- 1) 器具せんつまみを時計回りの方向へ止まるまで回し器具せんつまみが閉じていることを確認してください。



- 2) 容器(ボンベ)の容器キャップを外してください。
- 3) 容器(ボンベ)のガイド凸部が正常なガイド位置になっていることを確認してください。
- 4) 切込みをボンベホルダーのガイド(凸部)に合わせ、矢印A方向に押しつけながら矢印B方向に止まるまで約45度回します。
- 5) 正常な容器(ボンベ)取り付け状態になっている(ガイド凸部が上を向いている)か確認し、ガス漏れのないことを確認してください。

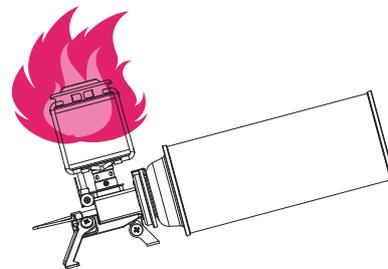


### ■ご使用前に下記の注意事項をよくお読みください

**⚠ 警告** ●使用前には必ず、ガス漏れの確認、点火・消火動作に異常のない事の確認をしてからご使用ください。  
●故障または破損したと思われるものは絶対に使用しないでください。  
●使用中は本商品を動かさないでください。液状ガスが流入して炎が大きくなり危険です。

**⚠ 警告** ●容器(ボンベ)を確実に装着しないと、ガスが漏れて火災の原因となります。

**⚠ 注意** ●容器(ボンベ)を傾けて装着しますと、液状ガスが本体に入り、点火時に炎が大きくなることがあります。本体を卓上に置き水平な状態で装着してください。



**⚠ 注意** ●容器(ボンベ)の取り付け(装着力)が重い場合には、容器(ボンベ)の先端(右図A)に植物油を薄く塗ってください。

A 植物油の塗布箇所

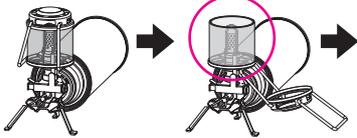


# 3. 使用方法

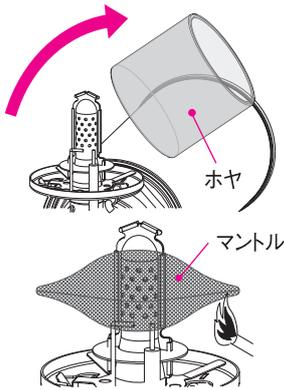
## ■使用方法

### 1. マントル(発光体)の取り付け

- ホヤを少し傾けながら引き抜きます。



- マントルの大きい穴が下、小さい穴が上になるように燃焼筒に差し込み、マントルを円盤状に整えます。
- マントルの下部より外周数カ所均等にマッチ、ライターなどで点火します。ガスを出したり止めたりしながらマントルが完全にボール状の灰になるまで十分に燃やします。
- ボール状に灰化したマントルをこわさないようにホヤを取り付けます。  
※ホヤを片方ずつホヤ固定バネに引っ掛けてホヤ受けに固定してください。  
※空焼き時は、刺激臭の煙が出ますので必ず屋外で行ってください。  
※ボール状に灰化したマントルはこわれやすいので指や棒で触れたりついたりしないでください。  
※マントルは消耗品ですので常時予備のマントルをご用意ください。

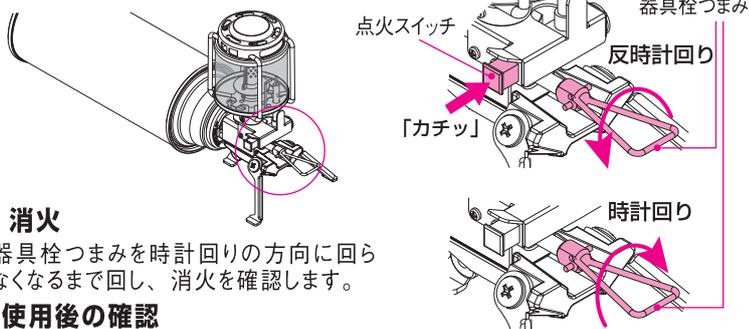


- ホヤの取り付け、取り外しについて

ホヤは2ヶ所のホヤ固定バネで固定しています。ホヤを本体から取り外す際は、真上に引き抜くのではなく、右図のようにまず片方のホヤ固定バネから取り外し、少し傾けながら引き抜きます。取り付けの際は、マントルをこわさないように注意しながら、片方ずつ取り付けます。

### 2. 点火

器具栓つまみを反時計回りの方向に回すばやく点火スイッチを「カチッ」というまで押し、点火を確認します。点火しないときは点火スイッチを続けて数回押します。気温、風、湿度の自然条件により点火がうまくいかない場合があります。この様な時は点火棒、ライター等で点火してください。器具栓つまみを回すことにより光量調整ができます。



### 3. 消火

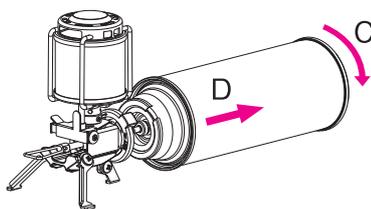
器具栓つまみを時計回りの方向に回らなくなるまで回し、消火を確認します。

### 4. 使用後の確認

- 使用後は、完全に火が消えたことを確認してください。  
※消火直後は本体・容器(ボンベ)とも熱くなっていますので、しばらくたって熱くなってから必ず容器(ボンベ)を取り外してください。  
※容器(ボンベ)を取り外しないと、器具の故障やガスが漏れるおそれがあります。  
※ボール状に灰化したマントルは、こわれなければそのまま継続して使用できるものですので取扱いには注意してください。

### 5. 容器(ボンベ)を取り外す

- 十分に冷えてから、容器(ボンベ)を矢印C方向に止まるまで回し、矢印Dの方向に引っ張って取り外します。
- 取り外した容器(ボンベ)には必ずキャップをして保管してください。



### 6. EVA ケースへ収納する

- 本体が常温に冷めていることを確認してから収納してください。  
※冷めていない状態で収納すると、熱でEVAケースが溶ける恐れがあります。

## ⚠ 注意

- 灰化したマントルは、衝撃や振動でこわれる場合がありますので、ランタンの持ち運びや移動の際は注意してください。

## ⚠ 注意

- 点火前に必ずマントルがこわれていないか確認してください。マントルがこわれたまま点火しますと、本体の破損または本体の過熱によるやけどや火災の危険があります。

## ⚠ 注意

- マントルの灰化後にホヤを取り付ける際は、マントルをこわさないように十分注意してください。

## ■ご使用前に下記の注意事項をよくお読みください

## ⚠ 注意

- 未点火の状態ですぐ器具せんつまみを時計回り以外の位置にしておくで生ガスが出て危険です。

- 使い始めのときや、容器(ボンベ)の温度が高いときや低いときには点火しにくい場合があります。つまみを少し絞って注意しながら数回、点火操作を繰り返してください。

- ※点火ミスにより繰り返し点火操作をした場合、「ポッ」という音がして少し炎が上がる場合があります。点火操作を行う場合は、顔や手を燃焼筒に近づけないでください。

- 霧状のガスが出ているときは、点火しないでください。炎が大きくなるおそれがあります。器具せんつまみを閉じて、しばらくしてから再点火してください。

## ⚠ 注意

- 炎を小さくしすぎると、風で消えやすくなりますので、ご注意ください。

## ⚠ 注意

- 容器(ボンベ)の取り付け、取り外しのときは、必要以上の力で回さないでください。ボンベホルダーの破損の原因になります。
- 燃焼筒、電極付近に汚れが付着してしましたら取り除くようにしてください。着火不良の原因となります。

## ⚠ 注意

- ガスを長時間使用すると気化熱でボンベが冷やされて火力低下を起します。

## ■アドバイス

- ・低温時(5~10℃)の使用容器(ボンベ)は、イワタニカセットガスパワーゴールドをお勧めします。
- ・標高の高い場所では、気圧の影響により、点火しにくくなります。予備にマッチやライター(電子着火式でないもの)の携帯をお勧めします。

## ■使用上のご注意

本商品は、「カセットガス FORE WINDS ノルマル」「イワタニカセットガス」「イワタニカセットガスジュニア」「イワタニカセットガスパワーゴールド」がお使いいただけます。容器(ボンベ)の外径の違いから、テーブル等の平らな場所では、わずかに「ガタツキ」が生じますが故障ではありません。

# 4. 日常の点検・手入れ、故障・異常時の処置

## ■点検・手入れの際のご注意 日常の点検、手入れは必ずおこなってください。

点 検	手入れ方法	ご 注 意
電極の汚れ (点火しなくなった場合)	電極の汚れは、乾いた布で力を加えず、軽くふきとってください。	点火不良の原因となります。お手入れのとき、点火スイッチを押すと感電することがあります。
本体・容器 (ボンベ)の汚れ	乾いた布でよく拭いてください。汚れのとれにくいときは、中性洗剤で手入れした後、乾いた布で十分に水分を取っておいてください。	シンナー・ベンジン・みがき粉などの使用は、表面を傷つける恐れがあります。また、ナイロンたわし・金属製のたわしでこすると、本体や容器(ボンベ)を傷つけます。

### ⚠注意

- 手、指の保護のため、必ず手袋などを使用してください。
- 本体の丸洗いは絶対におやめください。ガス通路に水が入ると、ガスが出なくなったり、錆の原因となります。
- 点検・手入れの前には、必ず容器(ボンベ)を取り外してください。
- 点検、手入れは本商品が冷えてからおこなってください。
- ガス通路部分は絶対に分解しないでください。

●ご使用の有無にかかわらず、古くなった本商品は、安全のためご使用前に点検修理をご依頼ください。

## ■長期間使用しないとき

- 本体などが汚れていないか、よく乾いているか確認してください。
- 本商品の各部が十分冷えてから、専用ケースに入れて、湿気の少ない場所に保管してください。
- 本商品に容器(ボンベ)をセットした状態のまま保管することは絶対におやめください。別々に保管してください。
- 本商品は、ときどき点検して、錆びたりしないように、手入れをおこなってください。



## ■故障・異常の見分けかたと処置方法 故障かな?とおもったら、次のことをお調べください。

原因	現象										処置方法
	点火しにくい	点火しない	バーナーに火移りしない	炎が安定しない	照度が弱い	ガスのニオイがする	使用中に消火した	消火しない	容器(ボンベ)がセットできない	器具せんつまみを閉してもガスが漏れる	
他社容器(ボンベ)を使用している	●					●			●	●	イワタニ専用容器(ボンベ)を使用する
ガスが少なくなっている	●				●						新しい容器(ボンベ)に取り替える
ガスがなくなっている		●	●				●				新しい容器(ボンベ)に取り替える
電極部の汚れ・水分の付着	●	●									汚れ・水分をふきとる
点火操作が適切でない	●	●				●					正しい点火操作をする
ガス導管(ノズル)がつまっている		●	●	●	●		●				点検修理を依頼する
器具せんつまみの故障	●	●				●		●	●		点検修理を依頼する
点火装置の故障		●									点検修理を依頼する
器具せんつまみが全開でない					●		●				器具せんつまみを全開にする
器具せんつまみが閉じていない						●					器具せんつまみを時計回り方向に止まるまで回す
容器(ボンベ)のセット不良		●				●			●	●	ボンベホルダーの取り付けを確実にする
本体が変形している(歪み)									●		点検修理を依頼する

## ■このようなときは故障(異常)ではありません 本商品を使用中に次のような症状が起きましたら故障ではありません。処置方法を参考に対処してください。

現象	原因	処置方法
■ボンベが装着できない	ボンベホルダーのガイド位置がずれていますと、ボンベが装着できなくなります。右図のように位置を合わせてください。	
■点火しにくい ●電極から火花が違うところに飛んでいる。 ●急に火花が飛ばなくなった。	1) 電極がずれています。 2) 電極の白い部分(セラミック)に水滴が付着しているか汚れています。	1) 電極がずれると火花が飛ばなくなったり、別の方向に飛んで点火不良になります。火花の飛ぶ方向を調節してください。 ※P1のスパークギャップの項目をご参照ください。 2) 水分、汚れにより漏電しています。取り除くと正常になります。
■マントルから炎が上がる。	1) 容器(ボンベ)を傾けて装着しますと、液状ガスが流入して、点火時に炎が大きくなることがあります。 2) 使用中に動かすと、液状ガスが容器(ボンベ)から流入して炎が大きくなります。	1) 容器(ボンベ)を水平にして装着してください。 2) 使用中は本商品を動かさないでください。
■消火時に「ポッ」という音がする。	—	●火が消えたときの音で異常ではありません。そのままご使用ください。
■購入してから初めて使用すると電極の周りの炎が赤くなる。	—	●数回使用すると赤い炎は消えます。そのままご使用ください。

# 5. アフターサービス

## ■サービス(修理、点検)を依頼される前に

- ①6ページの「故障・異常の見分けかたと処置方法」「このようなときは故障(異常)ではありません」の項をみてもう一度ご確認ください。
- ②正しいご使用にもかかわらず、万一故障した場合は、お買い上げの販売店、またはお客様相談室にお問い合わせください。

## ■保証について

- ①本商品には「保証書」がついています。保証書はお買い上げの販売店で発行しておりますので、お買い上げ日、販売店名、扱者印が記入されていることを確認して、お受け取りください。所定事項の記入がないと無効となりますので、記入がないときはお買い上げの販売店に申し出てください。
- ②万一、故障した場合は、保証書の記載内容により、保証期間内は無償修理いたしますので、大切に保管してください。
- ③保証書に記載されている無償修理規定以外は有償になります。

アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。

- ご住所、ご氏名、お電話番号
- 商品名、型式名(本体銘板のもの)
- 不具合内容(できるだけ詳しく)
- ご購入日

## ■補修用性能部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)は製造打ち切り後、5年間保有しています。

部品ご購入の窓口  
イワタニサービスセンター



0570-200362

受付:月曜～金曜 9:00～17:00 (祝日、弊社休業日を除く)

部品名称

ホヤ(ガラス) FW-ML-HY

マントル(3枚入) FW-ML-MTL

※部品の名称は1ページをご参照ください。

※その他詳細についてはFORE WINDSのホームページをご参照ください。

★保証書をご提示の上、アフターサービスをお申し込みください。

## 保証書

MICRO CAMP LANTERN

型名	FW-MLO1	製造番号	お名前
保証期間	一年	お買い上げ日 □年□月□日～□年□月□日まで	ご住所
			お電話 ( )

取扱販売店・住所・電話番号

本書は、本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

Iwatani 岩谷産業株式会社

### 〈無償修理規定〉

- 1 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無償修理致します。
- 2 保証期間内に故障して無償修理を受ける場合には、商品と本書をご持参ご提出の上、お買い上げ販売店(修理申出先)に依頼してください。
- 3 ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理がご依頼できない場合には、下記の岩谷産業へご相談ください。
- 4 保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
  - (イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
  - (ロ)お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
  - (ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害による故障及び損傷
  - (ニ)一般家庭用以外(例えば、業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷
  - (ホ)保証書の提示がない場合
  - (ヘ)保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合

- 5 保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 6 保証書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談室にお問い合わせください。

## 岩谷産業株式会社 カートリッジガス本部

〒105-8458 東京都港区西新橋3-21-8

FORE WINDS 専用サイト

www.i-cg.jp/

www.forewinds.iwatani.co.jp

製品に関するお問い合わせは

月曜～金曜 9:00～17:15(祝日、弊社休業日を除く)

お客様相談室

(通話料無料)

0120-156269

●携帯電話からは

0570-200665

●FAXでのお問い合わせは

03-5405-5637

●WEBからのお問い合わせは

www.i-cg.jp/information

※メールフォームにご記入のうえ送信してください

FW-MLO1

21.01